

※受付日付印

※組合記入欄	補助金支給決定額
	円

常務理事	事務長	担当者

インクが消えない黒いペン（ボールペン等）でご記入ください

令和 年 月 日 申請

インフルエンザ予防接種補助金申請書 (1/2)

被保険者証の 記号・番号	記号	番号	事業所名 (任継者は「任意継続被保険者」、特退者は「特例退職被保険者」と記入)
被保険者 氏名	自宅 住所		

接種を受けた方の内訳

※欄は記入しないでください

被 保 険 者	氏名	続柄	年齢	接種日	支払った金額	補助金決定額
			本人	歳	1回目: R 年 月 日 2回目: R 年 月 日	
	自治体助成の有無	市区町村名:				2,000 円
	無・有	自治体助成金額: 円 (高齢者助成制度の場合は記入不要)				円
家 族 1	氏名	続柄	年齢	接種日	支払った金額	補助金決定額
			歳	1回目: R 年 月 日 2回目: R 年 月 日	円 円	
	自治体助成の有無	市区町村名:				2,000 円
	無・有	自治体助成金額: 円 (高齢者助成制度の場合は記入不要)				円
家 族 2	氏名	続柄	年齢	接種日	支払った金額	補助金決定額
			歳	1回目: R 年 月 日 2回目: R 年 月 日	円 円	
	自治体助成の有無	市区町村名:				2,000 円
	無・有	自治体助成金額: 円 (高齢者助成制度の場合は記入不要)				円
家 族 3	氏名	続柄	年齢	接種日	支払った金額	補助金決定額
			歳	1回目: R 年 月 日 2回目: R 年 月 日	円 円	
	自治体助成の有無	市区町村名:				2,000 円
	無・有	自治体助成金額: 円 (高齢者助成制度の場合は記入不要)				円

自治体の助成金額欄が不明な場合は、助成なしで接種した場合の料金－窓口での支払額を記入してください。

助成なしで接種した場合の料金は、医療機関で確認願います。

事業所 担当者印	本申請に基づくインフルエンザ予防接種補助金に関する受領を 代理人（事業主）に委任します。	令和 年 月 日
	委任状 被保険者 氏名	住所 氏名
	代理人 氏名	

インフルエンザ予防接種補助金申請書 (2/2)

被保険者証の	記号 番号		氏名	
--------	----------	--	----	--

} 両面印刷の場合は、省略可

領収書の原本を
接種日、氏名、領収金額が見えるように
のり付けしてください。
(ホッチキス留め不可)

領収書に「インフルエンザ」と記載されている場合は
「インフルエンザ予防接種済証」「明細書」の添付は必要ありません。



注意事項

1. 領収書原本はお返しできませんので、必要がある場合はコピーをしてください。
2. 医療機関名、接種日、接種者の氏名、予防接種の名称、接種料金が領収書に記載されているか、必ず確認してください。
3. 家族が同日に同医療機関で接種し、家族の合計額としての領収書を1枚しか発行してもらえない場合は、その領収書に「誰が」「いくら」で「何の」接種を受けたのか明記してもらおうよう、医療機関へ依頼してください。(手書き可)
4. 「フルミスト」は、予防接種法の救済制度の対象外となっているため、対象外です。

領収書
貼付欄

【申請上の注意】

対象者	日揮健康保険組合の被保険者・被扶養者で、接種日に資格を有する者。
申請方法	接種を受けた方が複数いる場合は、接種日が異なっても出来るだけ、1枚の申請書にまとめて申請してください。ただし、保険証の記号・番号が違う場合は、別々の申請となります。
接種期間	10月1日から <u>翌年1月末日</u> 。
申請期間	10月1日から翌年2月末日。2月末日までに組合で受け付けをした分までとなります。
補助回数 及び 補助金額	<p>1人につき1回、2,000円を上限に補助します。接種料金が2,000円未満の場合は、実費を補助します。</p> <p>また、2回接種の場合は、2回分の接種料金の合計額に対して2,000円を上限に補助します。</p> <p>65歳以上を対象とした高齢者助成制度(法定制度)を利用して予防接種を受けた場合は、1,000円を上限に補助します。 接種料金が1,000円未満の場合は、実費を補助します。</p> <p>その他の自治体の助成制度を利用して予防接種を受けた場合は、組合補助金額と自治体助成額との差額を支給します。自治体助成額が2,000円以上の場合、補助はありません。</p> <p>例) 窓口で3,600円支払った ⇒ 2,000円補助 2回に分けて接種(各1,900円)、窓口で合計3,800円支払った ⇒ 2,000円補助 2回に分けて接種(各2,200円)、窓口で合計4,400円支払った ⇒ 2,000円補助 自治体から1,500円助成があり、窓口で1,000円支払った ⇒ 2,000円 - 1,500円 = 500円補助 自治体から2,000円助成があり、窓口で1,000円支払った ⇒ 2,000円 - 2,000円 = 0円で補助なし 高齢者助成制度を利用し、窓口で2,000円支払った ⇒ 1,000円補助</p>